

インターネットで議会中継

八女市議会

検索

インターネットから議会の様子を生中継でご覧になれます。録画中継も生中継終了後3日程度(土・日及び祝祭日を除く)で見ることができます。インターネット中継は平成20年6月定例会から始めましたので、過去の分も見ることができます。会議名や議員名、用語でも検索できますので、ぜひご覧ください。

http://www.city.yame.fukuoka.jp/gikai/gikai_top.html

次回定例会

6月3日(月)から
午前10時～

予定

議会傍聴にきませんか

八女市議会議場は、立花庁舎(旧立花町役場)3階にあります。むずかしい手続きは一切ありません。傍聴人受付簿に、お名前・年齢・ご住所を記入していただき、静かに傍聴席にお入りください。携帯電話は電源を切るが、マナーモードをお願いします。詳細については議会事務局までお問い合わせください。

TEL 0943-23-4922

FAX 0943-23-4929

E-mail yame_city_gikai@city.yame.lg.jp

傍聴者の声 ～3月定例会～

議会を傍聴されたみなさんの声を一部ご紹介します。

○内容的に少し難しいところもありましたが、身近な問題に関しては、大変勉強になりました。(50歳代・女性)

○初めて傍聴させていただきました。厳粛な空気の中、議員さんの質問をお聞きし、いかに市民が安心安全に暮らせるように協議されているのだと感動いたしました。テレビではよく国会中継を見ますが、地元の議会を見せていただき勉強になりました。議会だよりもよく読もうと思いました。(60歳代・女性)

○初めての傍聴でした。色々な面での問題点を市長はじめ、それぞれの部署の課長さん達の質疑応答により、解決・支援頂き、より良い住みやすい八女市をつくって欲しいと思いました。(50歳代・女性)



「死の灰」が元のレベルになるまで10万年もかかるという。10万年前に遡れば、ネアンデルタール人が石器を加工し狩りをして

だ答えを持っていない。毎日新聞が「アメリカと日本がモンゴルに核廃棄物処理場をつくる計画を立て、モンゴル政府と極秘の交渉。地下数百メートルの穴を掘り死の灰を冷却管理する…」と報道。

「大洪水よ、わが亡きあとに來たれ！」これはフロンソウのレイ15世の愛人が言った言葉。日本流に言い換えれば「後は野となれ山となれ」という意味のようだ。

福島原発事故以来放射能の脅威が話題になるが、更に危険なのが原発から出る高レベル放射性廃棄物「死の灰」です。この大量の「死の灰」をどのように始末するか、人類はまだ答えを持っていない。

委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長	議長
牛島孝之	萩尾洋	角田恵一	草場賢一郎	橋爪房義	寺尾高良	森茂生	伊井渡	伊井渡	大坪久美子	井上賢治

編集後記